文芸書 ご担当者様

代わりに読む人通信 第2号(2021.02.01) 発行所: 〒 152-0002 東京都目黒区目黒本町 2-11-3 コリーヌ学芸大学 101

友田とん著

《パリのガイドブックで東京の町を闊歩する》 シリーズ 新刊刊行 ぜひ文芸書コーナーにご入荷ください。



試し読みいただけます

ブな



パリのガイドブックで東京の町を闊歩する 1 まだ歩きださない 著・友田とん

パリのガイドブックで東京の町を闊歩する2 読めないガイドブック 著・友田とん

好評コメント

新たな脱線文学の誕生を祝う。(翻訳家・岸本佐知子さん、読売新聞書評) 読むことのフィクション(ライター・東條慎生さん)

刊行の言葉 こんなにどうかしているタイトルがあっただろうか。友田とんはどうかして いるナンセンスな問いをたて、問いに真正面から取り組む。一見、滑稽なその取り組みは、 しかし日常が冒険に満ちていることを読者に見せてくれる。本シリーズは、ナンセンスな 問いを立てて行動し、降りかかってくる偶然の事件によって思考を深めるエッセイ(小 説?)です。ガイドブックや紀行文ではありません。**独立系書店では文学が好きな読者に** 好評です。ぜひ文芸書コーナーにご入荷ください。後藤明生や小島信夫や保坂和志などの 読む/書くことに意識的な作家を好んで読む人々に、海外文学(ポストモダン、脱線文学 (ニコルソン・ベーカー)) や実験的小説が好きな人に、とにかく本を読んで笑いたい人に、 世の中の当たり前や常識を疑いたい人に、自由に希求する人に、ぜひお薦めください。

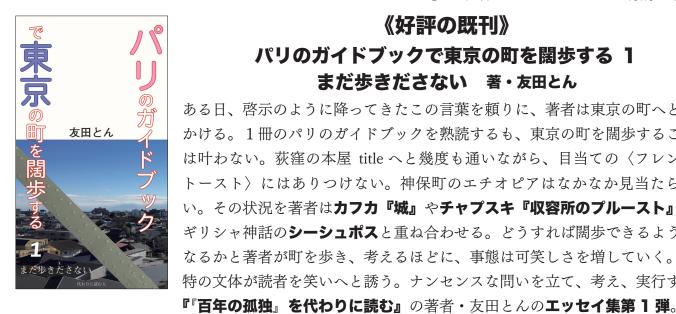


新刊

読めないガイドブック パリのガイドブックで東京の町を闊歩する 2 著・友田とん

パリのガイドブックで東京の町を歩くため、買い集めたパリのガイド ブックであったが、片っ端から読もうと試みるも、なかなか読み進む ことができない。どうすればガイドブックを通読できるのか、通読を 阻むものはいったい何なのかと著者は思考する。荻窪の町から忽然と 消えたコンビニから、**村上春樹の「パン屋再襲撃」**に、そしてパリの ノートルダム寺院へと思考は飛躍していく。古本屋で偶然手にしたガ イドブックから切り抜かれていたピースを求めて、大宅壮一文庫を訪 ねる。真剣さと可笑しさが同居する軽妙な文体は**後藤明生**を彷彿とさ せ、「読む」とはいったいどういうことなのか突き詰める姿は、まるで

小島信夫や保坂和志を追うようだ。歩きださない、読めない、ないない尽くしはまるで**ベケット**か。 写真を交えて歩きながら考えるのは**ベン・ラーナー『10:04』**などのフラヌール小説の系譜に連な るものかもしれない。「ひょっとしてこれは小説なのでは!? | と読者を惑わせる**エッセイ集第2弾**。



《好評の既刊》

パリのガイドブックで東京の町を闊歩する 1 まだ歩きださない 著・友田とん

ある日、啓示のように降ってきたこの言葉を頼りに、著者は東京の町へと出 かける。1冊のパリのガイドブックを熟読するも、東京の町を闊歩すること は叶わない。荻窪の本屋 title へと幾度も通いながら、目当ての〈フレンチ トースト〉にはありつけない。神保町のエチオピアはなかなか見当たらな い。その状況を著者はカフカ『城』やチャプスキ『収容所のプルースト』や ギリシャ神話の**シーシュポス**と重ね合わせる。どうすれば闊歩できるように なるかと著者が町を歩き、考えるほどに、事態は可笑しさを増していく。独 特の文体が読者を笑いへと誘う。ナンセンスな問いを立て、考え、実行する

email: contact@kawariniyomuhito.com fax: 03-6704-5148 https://www.kawariniyomuhito.com/ ご注文は 代わりに読む人へ

HAB、八木書店から日販、トーハン、大阪屋栗田ほか取次を通じてすべての書店に出荷いたします。 (返品は汚破損のない場合に限り「了解者: 友田」にて申し受けます) 版元直取引(買切のみ、正味 65% 送料当方負担)をご希望の場合は、メールにてお問い合わせください。

番線印 パリのガイドブックで東京の町を闊歩する 2 読めないガイドブック ISBN 978-4-9910743-2-5 C0295 新書判 カラー 94 頁 並製本 ¥1.500 円 + 税 冊 パリのガイドブックで東京の町を闊歩する 1 まだ歩きださない ISBN 978-4-9910743-1-8 C0295 新書判 カラー 47 頁 並製本 ¥700 円 + 税 ₩ 様 ご担当者: